

メッシュデータシートの緯度経度、放出地点の位置と
緯度経度からの図上の座標算出方法について

南西端(左下 (メッシュデータシートのセル番号「A98」の左下))の緯度経度:

【広域図形】

図形範囲は 98×98 メッシュ (1km) ※表示範囲は 92km×92km

南西端(左下)の緯度, 経度 : (36.979263, 140.315508) ※日本測地系

【狭域図形】

図形範囲は 98×98 メッシュ (0.25km) ※表示範囲は 23km×23km

南西端(左下)の緯度, 経度 : (37.260345, 140.914622) ※日本測地系

放出地点: 福島第一原子力発電所 2 号機 (メッシュデータシートのセル番号「BL49」)

【参考】SPEEDI における地図投影図法による図上の座標算出方法

SPEEDI では、福島第一原子力発電所中心を基準点とし RECTANGLE 図法により、任意の緯度経度から次式で座標 [km] を算出している。

東西方向 X の算出方法:

$$X = \text{地球の半径 } R \times \text{RAD} \times (\text{座標の経度} - \text{基準点の経度}) \times \cos(\text{RAD} \times \text{座標の緯度})$$

南北方向 Y の算出方法:

$$Y = \text{地球の半径 } R \times \text{RAD} \times (\text{座標の緯度} - \text{基準点の緯度})$$

地球の半径 R :	6370 [km] (球を仮定)	
RAD	3.1415926/180 [rad./deg.]	
基準点(福島第一原子力発電所 1 号機及び 2 号機付近)	緯度(deg 日本測地系)	37.420000
	経度(deg 日本測地系)	141.036111

以上